

薬劑部からのお知らせ 2021 No.51



2021年11月2日発行

院外処方薬品情報

使用上の注意の詳細については電子カルテのJUS D.I.を参照して下さい。

2021年11月16日開始薬品

医薬品名(成分名)	薬品分類
アニュイティ 100μg エリプタ 30 吸入用(フルチカゾンフランカルボン酸エステル)	喘息治療剤
ツイミーグ錠 500mg(イメグリミン塩酸塩)	糖尿病治療剤
バフセオ錠 150mg(バダデュスタット)	腎性貧血治療剤
バフセオ錠 300mg(バダデュスタット)	腎性貧血治療剤
ラパリムス錠 1mg(シロリムス)	mTOR 阻害剤
アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL「第一三共」(アダリムマブ)	TNF α モノクローナル抗体製剤

(フルチカゾンフランカルボン酸エステル)

▶アニュイティ 100μg エリプタ 30 吸入用

Arnuity 30 ブリスター/個(100μg/ブリスター)

[グラクソ・スミスクライン]

[薬価]1,715.3 円/キット

【効】気管支喘息

【用】(外) 1 吸入を 1 日 1 回吸入投与する。

(イメグリミン塩酸塩)

▶ツイミーグ錠 500mg

Twymeeg 500mg/錠

[大日本住友]

[薬価]34.4 円/錠

【効】2 型糖尿病

【用】(内) 1 回 1000mg を 1 日 2 回朝、夕に投与する。

(バダデュスタット)

▶バフセオ錠 150mg

Vafseo 150mg/錠

〔田辺三菱〕

[薬価]213.5 円/錠

▶バフセオ錠 300mg

Vafseo 300mg/錠

[薬価]376.2 円/錠

【効】腎性貧血

【用】(内) 1 回 300mg を開始用量とし、1 日 1 回投与する。以後は、患者の状態に応じて投与量を適宜増減するが、最高用量は 1 日 1 回 600mg までとする。

(シロリムス)

▶ラパリムス錠 1mg

Rapalimus 1mg/錠

〔ノーベルファーマ〕

[薬価]1,308.8 円/錠

【効】①リンパ脈管筋腫症

②下記の難治性リンパ管疾患：リンパ管腫(リンパ管奇形)、リンパ管腫症、ゴーハム病、リンパ管拡張症

【用】(内) ①2mg を 1 日 1 回投与する。1 日 1 回 4mg を超えないこと。

②体表面積が 1.0m² 以上の場合は 2mg、1.0m² 未満の場合は 1mg を開始用量とし、1 日 1 回投与する。以後は、血中トラフ濃度や患者の状態により投与量を調節するが、1 日 1 回 4mg を超えないこと。

(アダリムマブ(遺伝子組換え))

▶アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL「第一三共」

(後製)

Adalimumab 40mg/0.8mL/本 [第一三共]

〔薬価〕39,828 円/キット

〔貯法〕2～8℃

【効】

- ①関節リウマチ(関節の構造的損傷の防止を含む)
- ②既存治療で効果不十分な下記疾患：
 - (1)尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬
 - (2)強直性脊椎炎
 - (3)多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎
 - (4)腸管型ベーチェット病
- ③中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法(既存治療で効果不十分な場合に限る)
- ④中等症又は重症の潰瘍性大腸炎の治療(既存治療で効果不十分な場合に限る)

【用】(内) ①40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。効果不十分な場合、1 回 80mg まで増量できる。

②(1)初回に 80mg を皮下注し、以後 2 週に 1 回、40mg を皮下注する。効果不十分な場合には 1 回 80mg まで増量できる。

(2)40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。効果不十分な場合、1 回 80mg まで増量できる。

(3)15kg 以上 30kg 未満の場合は 20mg を、30kg 以上の場合は 40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。

(4)初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。

③初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。効果が減弱した場合には 1 回 80mg に増量できる。

④初回に 160mg を、初回投与 2 週間後に 80mg を皮下注する。初回投与 4 週間後以降は、40mg を 2 週に 1 回、皮下注する。